

# 社協だより



2022.8.1  
No. 104号

本誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

- ・令和3年度の事業報告と決算
- ・ご寄付ありがとうございます
- ・2022の赤い羽根ピンバッヂ  
できました

他



生きがい活動事業団・花壇花植え作業

編集発行：社会福祉法人 増毛町社会福祉協議会

〒077-0224 増毛町南畠中町2丁目27番地1 老人福祉センター内

☎ 0164-53-3600 FAX 0164-53-3602

E-mail : masikeshakyo@gray.plala.or.jp

社協ホームページ：増毛町ホームページのリンクからご覧下さい。

印 刷：有限会社 弘版

## 令和3年度事業報告

令和3年度に増毛町社会福祉協議会が行つた事業について報告いたします。

世界的に流行している新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、人を集めることとなりました。連続で中止することとなりました。冬期間の積雪は例年を遥かに超える豪雪となり除雪支援の調整が大変でした。個別の事業につきましては、次のとおりです。

### 1 みんなで支え合う地域づくり

#### ☆地域福祉活動の推進

ふれあい広場は中止。三世代交流事業支援は、暑寒大学と子ども園・増毛小の三世代交流・悠遊くらぶと子ども園交流の3つに行っています。

物品貸出は、テント・ガス炊飯釜・綿菓子やポップコーン製造器・各種ゲーム・除雪機・軽トラックを扱っています。

#### ☆福祉団体等の活動支援

老人クラブ連合会・身体障がい者福祉協会・母子すみれ会・遺族会・手をつなぐ親の会・子ども会育成事業・青少年健全育成活動・

暑寒大学・町民スクール（高齢者入場料支援）・保護司会などへの支援を行っています。

#### ☆共同募金事業の推進

募金運動と配分金事業、歳末見舞金配分事業を行っています。

#### ☆住民主体の地域助け合い・支え合い事業の推進

おたがいさま事業の訪問型や生

活支援サービス、地域福祉活動コーディネーター養成、地域懇談会開催、住民活動応援補助金制度の周知などを行っています。

### 2 安心して生活できる地域づくり

#### ☆在宅福祉サービスの充実

生きがいデイサービスと除雪サ

ービス、ひとり暮らし高齢者宅のビニール張り、おたがいさま事業と地域サロン活動への支援を行っていますが、身体に障がいをもつ方への交通費助成についてはタクシーコンペティションにより出来ませんでした。

#### ☆心配ごと相談事業、各種相談員との連携

総合相談窓口の開設と専門家や関係機関との連携、民生委員・人権擁護委員との懇談を行っています。

日常生活自立支援事業の受託や支援事業利用者助成事業・成年後

見制度の周知などを行っています。

#### ☆生活困窮者自立支援活動の推進

生活福祉資金や少額つなぎ資金の貸付け、生活保護受給者自立支援事業への協力をしています。

#### ☆災害時における支援活動の検討

災害時の相互支援協定を管内市町村社協、道社協との間で協定しています。

### 3 人や地域を育てる仕組みづくり

#### ☆ボランティア活動の推進

ボランティアセンターへの助成、生きがいデイサービス事業でのボランティア活動を行っています。

#### ☆人材の発掘・確保

地域福祉活動推進のコーディネーター1名を確保しています。地域での助け合い・支え合い活動への人材としては、おたがいさま事業ボランティア研修を実施し、14名が登録しています。

#### ☆福祉教育の推進

児童生徒のボランティア活動を推進するため増毛小・中学校への活動助成を行っています。

#### ☆高齢者等の社会参加への支援

生きがい活動事業団活動、老人クラブの社会参加活動へ支援しています。

### 4 町民に顔が見える 社会福祉協議会づくり

#### ☆社協活動情報提供の推進

社協だよりを年4回発行します。歳末助けあい見舞金・おせち料理事業チラシを作成しています。

#### ☆運営基盤の整備

理事会は4回、評議員会3回、正副会長会議6回、評議員選任・解任委員会1回、社協監事による定期監査4回、町監査委員による監査1回、振興局による法人指導監査1回のほか、道社協留萌地区事務所巡回指導訪問1回開催しています。

#### ☆行政とのパートナーシップの強化

理事者懇談、町福祉厚生課打合せ、町策定の福祉関係計画への委員派遣、町福祉事業受託などを行っています。

# 令和3年度 資金収支決算

(単位:円)

## ○収入

| 科 目      | 予 算 額      | 決 算 額      | 説 明                |
|----------|------------|------------|--------------------|
| 一般会員     | 50,000     | 31,500     |                    |
| 特別会員     | 400,000    | 446,000    |                    |
| 賛助会員     | 700,000    | 670,000    |                    |
| 寄附金      | 1,050,000  | 602,000    | 一般寄附22件            |
| 町補助金     | 11,377,000 | 7,092,000  |                    |
| 道社協補助金   | 52,000     | 161,200    | 生活福祉資金関連           |
| 共同募金配分金  | 1,944,000  | 1,969,888  | 一般募金と歳末助けあい        |
| 町受託金     | 3,428,000  | 4,325,862  | 除雪・生きがいディサービス      |
| 道社協受託金   | 90,000     | 90,000     | 日常生活自立支援事業         |
| 貸付事業     | 50,000     | 40,000     | 少額つなぎ資金償還金         |
| 受取利息配当金  | 2,000      | 420        | 福祉基金特別会計から         |
| その他の事業活動 | 290,000    | 329,266    | 供花紙取り扱い、軽トラック使用料など |
| 積立資産取崩   | 1,171,000  | 39,359     | 愛情銀行から             |
| 収入合計①    | 20,604,000 | 15,797,495 |                    |

## ○支出

| 科 目         | 予 算 額      | 決 算 額       | 説 明  |
|-------------|------------|-------------|--|
| 職員給料        | 10,177,000 | 6,645,819   | 事務局常勤2名・生きがいディ嘱託職員1名   |
| 法定福利費       | 1,866,000  | 1,091,112   | 社会保険、労働保険など  |
| 事業費         | 645,000    | 581,573     | 車両維持・事業消耗品、事務手数料、災害見舞金など   |
| 事務費         | 2,843,000  | 2,484,033   | 福利厚生、旅費、研修研究、事務消耗品、通信運搬、会議費用、広報、業務委託、保険・賃借料など  |
| 貸付事業        | 50,000     | 40,000      | 少額つなぎ資金貸付金   |
| 一般募金配分金     | 2,125,000  | 2,836,899   | ふれあい広場、三世代交流、在宅福祉活動（除雪事業）、福祉推進対策（社協だより発行）  |
| 歳末たすけあい配分金  | 1,100,000  | 1,134,400   | 歳末見舞金、おせち料理・クリスマスケーキ配布など   |
| 助成金         | 1,795,000  | 1,130,702   | 心身障がい者福祉、児童福祉活動支援、遺族援護、母子寡婦福祉活動支援、ボランティア育成、老人福祉活動支援、権利擁護、住民活動応援補助、社会福祉推進（町民スクール、暑寒大学自治会など） |
| 積立資金支出      | 3,000      | 0           |  |
| その他の活動による支出 | 175,000    | 174,900     | 退職手当積立基金支出   |
| 支出合計②       | 20,779,000 | 1,6,119,438 |  |

| 科 目                  | 本年度予算額   | 本年度決算額    | 説 明 |
|----------------------|----------|-----------|-----|
| 予備費支出③               | 10,000   | 0         |     |
| 前期末支払資金残高④           | 10,000   | 1,026,089 |     |
| 当期末支払資金残高<br>①-②-③+④ | △175,000 | 704,146   |     |

# ご寄付ありがとうございました

(順不同)

令和4年2月発行の第102号掲載分以降に社会福祉協議会へご寄付いただいた方のお名前をお知らせしています。温かなお志に心より感謝申し上げます。

## <ご香典の一部から>

- |        |         |                              |
|--------|---------|------------------------------|
| ◎夏井伴子様 | ◎石崎良彦様  | ◎荒谷順一様                       |
| ◎古川秀昭様 | ◎佐藤勝子様  | <社会福祉に>                      |
| ◎吉田章様  | ◎佐藤幸恵様  | ◎株式会社HDC(札幌市)<br>代表取締役 西山秀樹様 |
| ◎朝倉静江様 | ◎忠鉢スミ子様 |                              |

## ボランティアさんありがとうございます



いつも事務所の入口を美しい花で飾っていただくボランティアの佐藤真知子(別荘)さん。

このたび、生きがいデイサービスを利用されるみなさんに抹茶を点ててくださいました。

使用する茶器など全て持ち込みでのお茶の会。

ちょっとぴり作法なども学ばせていただきます。

美味しいございました。



2022

## 増毛町社協ピンバッジ募金に ご協力ください



赤い羽根募金のご当地ピンバッジが始まったのは2016年。リンゴの中に甘エビを抱いたマーシーくんが初代。続いて洋梨とタコ、サクランボ、増毛駅、飛ぶマーシーくん、フルーツ満載の満腹マーシーくん…、毎年違ったデザインのバッジが登場しています。

7年目は宝船に乗るマーシーくんがデザインされています。1個500円。制作費を除いた半額が地元社協への募金となります。

皆さまのご協力をお願いします。

取扱いは、社協事務局のほか、駅前観光案内所・町内各郵便局・国稀酒造さまでも扱っていただきます。

## 編集後記

社会福祉協議会という組織は、そのほとんどが社会福祉法人として全国各地の市町村単位で活躍しています。そう説明してみたものの、何をするところですかと尋ねられることも多々。もっと知っていただき、ボランティアの輪を広げたい。そんなチャンスは「ふれあいパーティ」や「ふれあい広場」を開くことが一番の近道だったように思います。でも私が担当してからの2年間はコロナウイルス感染症拡大で何もしないまま時間だけが過ぎてしまいました。さて、今年はどうしたらいいのでしょうか。もうそろそろいいんじゃないと自分自身に問いかけますが…、誰か背中を押して欲しいです。